

「考える力を育てる問題」申込用紙

下の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、問題文と一緒にメールか郵送で送ってください。

締切：平成 28 年 12 月 9 日 (金)

申込日： 12 月 8 日

ふりがな 氏名	しいい しんたろう 権井 慎太郎		
所属 (学校)	佐渡市立 金井小学校		
学年	6 年 年	教科 (○で 囲む)	国語, <u>算数</u> , 理科
単元名	速さ		
問題の見所	<p>(1)「速さ」の単元において、新潟県に住む子どもにとって比較的身近な「佐渡航路」を題材として扱った。</p> <p>(2)「与えられた情報に基づいて、筋道立てて考える力」を育てる問題を作成した。</p> <p>①資料Aと資料Bから必要な情報を取捨選択する。</p> <p>②資料Aにある各航路の道のりと、資料Bにある分速を関連付けて時間を求める。</p> <p>→最も早く佐渡へ着く船を選択・判断する過程において、速さの単元において学習した既習事項を活用する。</p>		
出典 (必要な場合のみ)	特になし		

※元になった問題をお送りください。(メール, 郵送)

申込用紙, 問題の送付先

新潟県小学校教育研究会 事務局 貝沼浩晃

〒950-0908 新潟市中央区幸西3-3-1 じょいあす新潟会館2階

TEL 025-290-2231 FAX 025-245-6060

E-mail k-shoken@niigata-inet.or.jp http://www.niigata-inet.or.jp/k-shoken

「考える力を育てる問題」 その1

佐渡市立金井小学校 椎井慎太郎

1 単元名 速さ (6年)

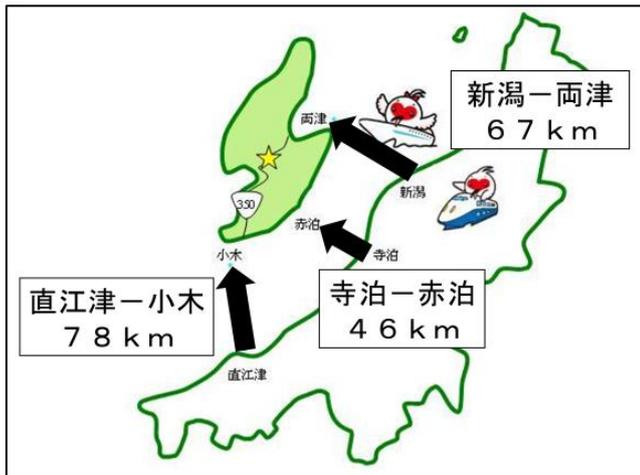
2 問題

佐渡へ家族旅行に行きます。佐渡になるべく早く着きたいお父さんは、集めてきた資料を見ながら、次のように提案しました。

「最も早く佐渡に着くためには、分速が1番速い『あかね』に乗ればいいね。」

あなたはお父さんの提案に賛成しますか、反対しますか。その理由を、言葉や式を使って説明しましょう。(計算をして割り切れない場合は、小数第1位を四捨五入すること。)

資料A 各航路の道のり



資料B 各航路を走る船とその速さ

航路	船	速さ
①直江津-小木 航路	あかね	分速780m
②寺泊-赤泊 航路	あいびす	分速708m
③新潟-両津 航路	ときわ丸	分速447m